

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
コーチング	必修	30
対象学科・学年	授業形態	
経営マネジメント学科2年／経営ビジネス学科1年／ IT経営ビジネス・大学科1年／ビジネスライセンス学科1年	対面授業のみ実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
須貝 裕保	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
みらいCOACHING(株)代表取締役 マネジメントコーチ	

(3) 授業概要

起業や新規事業の立ち上げに関する基礎知識を学ぶ。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

新規事業を立ち上げるまでの基礎知識

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%以上を前提とし、①課題提出 ②意欲、授業態度 を6:4の比率で総合的に評価する。

(6) 使用教材・教具

パソコン、筆記用具

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

授 業 計 画 書

科目名 コーチング

W	時間	授業内容	授業方法
	1	オリエンテーション・ゴール設定／体験ワーク	PC、資料シェア／グループワーク／発表
	2	計画策定／PDCA／問題解決	PC、資料シェア／グループワーク／発表
	3	最終セッション 成果発表会	PC、資料シェア／グループワーク／発表
	4	体験ワーク／起業家にインタビュー発表	PC、資料シェア／グループワーク／発表
	5	計画策定／PDCA／問題解決	PC、資料シェア／グループワーク／発表
	6	最終セッション 成果発表会	PC、資料シェア／グループワーク／発表
	7	アイデア創出法①／リーンキャンバス	PC、資料シェア／グループワーク／発表
	8	アイデア創出法①／リーンキャンバス	PC、資料シェア／グループワーク／発表
	9	アイデア創出法①／リーンキャンバス	PC、資料シェア／グループワーク／発表
	10	アイデア創出法②／ヒアリング方法	PC、資料シェア／グループワーク／発表
	11	アイデア創出法②／ヒアリング方法	PC、資料シェア／グループワーク／発表
	12	アイデア創出法②／ヒアリング方法	PC、資料シェア／グループワーク／発表
	13	アイデア創出法③／MVPとは	PC、資料シェア／グループワーク／発表
	14	アイデア創出法③／MVPとは	PC、資料シェア／グループワーク／発表
	15	アイデア創出法③／MVPとは	PC、資料シェア／グループワーク／発表
	16	アイデア創出法⑤／ピッチブックの作り方	PC、資料シェア／グループワーク／発表
	17	アイデア創出法⑤／ピッチブックの作り方	PC、資料シェア／グループワーク／発表
	18	アイデア創出法⑤／ピッチブックの作り方	PC、資料シェア／グループワーク／発表
	19	事業計画・提案書の作り方①	PC、資料シェア／グループワーク／発表
	20	事業計画・提案書の作り方①	PC、資料シェア／グループワーク／発表
	21	事業計画・提案書の作り方①	PC、資料シェア／グループワーク／発表
	22	事業計画・提案書の作り方②	PC、資料シェア／グループワーク／発表
	23	事業計画・提案書の作り方②	PC、資料シェア／グループワーク／発表
	24	事業計画・提案書の作り方②	PC、資料シェア／グループワーク／発表
	25	ピッチ・プレゼン実践／磨き上げ	PC、資料シェア／グループワーク／発表
	26	ピッチ・プレゼン実践／磨き上げ	PC、資料シェア／グループワーク／発表
	27	ピッチ・プレゼン実践／磨き上げ	PC、資料シェア／グループワーク／発表
	28	成果発表会	発表
	29	成果発表会	発表
	30	成果発表会	評価、クロージング

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
ビジネスコンペ対策	必修	57
対象学科・学年	授業形態	
経営マネジメント学科2年／経営ビジネス学科1年／ IT経営ビジネス・大学科1年／ビジネスライセンス学科1年	対面授業のみ実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
田中 史歩	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

様々な学生ビジョンコンテストへのエントリーをする。
ビジネスプラン、テーマへの課題点、問題点をグループで話し合い、エントリー。
企業分析を行い、経営者にインタビューし、訪問をする。
プレゼンテーション資料、発表の練習をする。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

各種ビジネスコンテスト入賞。
投資家へのプレゼンができるレベルを目標とする。

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%以上を前提とし、①課題提出 ②意欲、授業態度 を6:4の比率で総合的に評価する。

(6) 使用教材・教具

パソコン、筆記用具

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

授 業 計 画 書

科目名 ビジネスコンペ対策

W	時間	授業内容	授業方法
	1	課題制作	グループワーク、資料作成
	2	課題制作	グループワーク、資料作成
	3	課題制作	グループワーク、資料作成
	4	課題制作	グループワーク、資料作成
	5	課題制作	グループワーク、資料作成
	6	課題制作	グループワーク、資料作成
	7	課題制作	グループワーク、資料作成
	8	課題制作	グループワーク、資料作成
	9	課題制作	グループワーク、資料作成
	10	課題制作	グループワーク、資料作成
	11	課題制作	グループワーク、資料作成
	12	課題制作	グループワーク、資料作成
	13	課題制作	グループワーク、資料作成
	14	課題制作	グループワーク、資料作成
	15	課題制作	グループワーク、資料作成
	16	課題制作	グループワーク、資料作成
	17	課題制作	グループワーク、資料作成
	18	課題制作	グループワーク、資料作成
	19	課題制作	グループワーク、資料作成
	20	課題制作	グループワーク、資料作成
	21	課題制作	グループワーク、資料作成
	22	ビジネスプランコンペエントリーシート提出	グループワーク、資料作成
	23	ビジネスプランコンペエントリーシート提出	グループワーク、資料作成
	24	ビジネスプランコンペエントリーシート提出	グループワーク、資料作成
	25	コンペ資料作成	グループワーク、資料作成
	26	コンペ資料作成	グループワーク、資料作成
	27	コンペ資料作成	グループワーク、資料作成
	28	コンペ資料作成	グループワーク、資料作成
	29	コンペ資料作成	グループワーク、資料作成
	30	コンペ資料作成	グループワーク、資料作成

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 ビジネスコンペ対策

W	時間	授業内容	授業方法
	31	コンペ資料作成	グループワーク、資料作成
	32	コンペ資料作成	グループワーク、資料作成
	33	コンペ資料作成	グループワーク、資料作成
	34	コンペ資料作成	グループワーク、資料作成
	35	コンペ資料作成	グループワーク、資料作成
	36	コンペ資料作成	グループワーク、資料作成
	37	校内プレゼンテーション練習	演習
	38	校内プレゼンテーション練習	演習
	39	校内プレゼンテーション練習	演習
	40	校内プレゼンテーション練習	演習
	41	校内プレゼンテーション練習	演習
	42	校内プレゼンテーション練習	演習
	43	校内プレゼンテーション	演習、ブラッシュアップ
	44	校内プレゼンテーション	演習、ブラッシュアップ
	45	校内プレゼンテーション	演習、ブラッシュアップ
	46	校内プレゼンテーション	演習、ブラッシュアップ
	47	校内プレゼンテーション	演習、ブラッシュアップ
	48	校内プレゼンテーション	演習、ブラッシュアップ
	49	ビジネスプランコンペエントリーシート提出	グループワーク、資料作成
	50	ビジネスプランコンペエントリーシート提出	グループワーク、資料作成
	51	ビジネスプランコンペエントリーシート提出	グループワーク、資料作成
	52	ビジネスプランコンペエントリーシート提出	グループワーク、資料作成
	53	ビジネスプランコンペエントリーシート提出	グループワーク、資料作成
	54	ビジネスプランコンペエントリーシート提出	グループワーク、資料作成
	55	校内プレゼンテーション	演習、ブラッシュアップ
	56	校内プレゼンテーション	演習、ブラッシュアップ
	57	校内プレゼンテーション	演習、ブラッシュアップ
	58		
	59		
	60		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
ビジネス文書	必修	33
対象学科・学年	授業形態	
経営マネジメント学科2年、イベントビジネス学科2年、ゲーム・eスポーツビジネス学科2年	対面授業のみ実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
榎 祐香	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
医療機関事務	

(3) 授業概要

実務に役立つ文書作成技能について、知識と技能との基本を身に付けることにより、指示に従ってビジネス文書を正しく理解し、作成することができる。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

ビジネス文書検定3級取得

(5) 成績評価方法・基準

科目総時間数の80%以上の出席を前提とし、普段の授業の取り組み姿勢、検定結果を総合的に判断し、評価する。

(6) 使用教材・教具

ビジネス文書検定受験ガイド

(7) 授業にあたっての留意点

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 ビジネス文書

W	時間	授業内容	授業方法
前期 1	1	検定内容、科目目標、評価基準等説明	講義
	2	ビジネス文書と現代の表記	テキストを使用しての講義
	3	I 表記技能(用字)	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
前期 2	4	I 表記技能(用字)	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	5	I 表記技能(用語)	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	6	I 表記技能(用語)	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
前期 3	7	II 表現技能(正確な文書)	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	8	II 表現技能(わかりやすい文書)	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	9	II 表現技能(礼儀正しい文書)	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
前期 4	10	III 実務技能(社内文書)	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	11	III 実務技能(社外文書)	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	12	III 実務技能(文書の取り扱い)	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
前期 5	13	模擬問題	プリントを使用しての模擬問題演習
	14	模擬問題	プリントを使用しての模擬問題演習
	15	模擬問題	プリントを使用しての模擬問題解説
前期 6	16	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	17	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	18	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
前期 7	19	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	20	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	21	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
前期 8	22	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	23	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	24	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
前期 9	25	模擬テスト	プリントを使用しての模擬テスト
	26	模擬テスト	プリントを使用しての模擬テスト
	27	模擬テスト・解答解説	模擬テストの解答・解説
前期 10	28	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	29	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	30	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 ビジネス文書

W	時間	授業内容	授業方法
前期 11	31	模擬テスト	プリントを使用しての模擬テスト
	32	模擬テスト	プリントを使用しての模擬テスト
	33	模擬テスト・解答解説	模擬テストの解答・解説

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
プレゼンテーション実習	必修	120
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科、ゲーム・eスポーツビジネス学科、事業創造学科、大学併修事業創造学科2年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
田中 史歩	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

本授業は、プレゼンテーション能力を高めるために、テキストを用いての講義および、発表や発声練習などの実技、グループワークや動画の視聴からの気づきの促しなど、様々な教具と手法を用いて授業を展開していく。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

本授業は、ビジネスにおいて重要視されるコミュニケーション能力の中にあって、協働するために必要不可欠となるプレゼンテーション能力を高めることを目的としている。そのために、自らのメッセージが相手に伝わるための論理的な流れ、話題作りの仕方、表現手段の一つとなるPowerPointの活用方法、発表者としてあるべき姿勢と発声などを身につける。

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%以上を前提とし、平素の授業態度、出席状況、課題の提出状況を総合的に評価する。なかでも中間期発表と期末発表の成績を重視(配分は30%)して評価を行う。

(6) 使用教材・教具

テキスト、パソコン、筆記用具（パソコンについては必要な場合、担当者から事前連絡がある）

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 プレゼンテーション実習

W	時間	授業内容	授業方法
	1	プレゼンテーションとは	補助プリントを使用しての講義
	2	二つの理解、伝達ゲーム、意図と解釈	ワークショップ(実技)を実施
	3	自分自身の魅力度について	補助プリントを使用して自己分析をおこなう。
	4	課題解決型 ワークショップ	情報交流を行い、問題を解決していくグループワークを実施。
	5	課題解決型 ワークショップ	情報交流を行い、問題を解決していくグループワークを実施。
	6	課題解決型 ワークショップ	情報交流を行い、問題を解決していくグループワークを実施。
	7	よい話し方とは	補助プリント
	8	よい話し方とは	補助プリント
	9	よい話し方とは	補助プリント
	10	自己PRを使って話の構成を考える(主-話-主)	補助プリント
	11	自己PRを使って話の構成を考える(主-話-主)	補助プリント
	12	自己PRを使って話の構成を考える(主-話-主)	補助プリント
	13	自己PRを使って話の構成を考える(主-話-主)	補助プリント
	14	自己PRを使って話の構成を考える(主-話-主)	補助プリント
	15	自己PRを使って話の構成を考える(主-話-主)	補助プリント
	16	何を話すのか(話の構成)	補助プリントを使ってのワーク
	17	何を話すのか(話の構成)	補助プリントを使ってのワーク
	18	何を話すのか(話の構成)	補助プリントを使ってのワーク
	19	何を話すのか(話の構成)	補助プリントを使ってのワーク
	20	何を話すのか(話の構成)	補助プリントを使ってのワーク
	21	何を話すのか(話の構成)	補助プリントを使ってのワーク
	22	中間発表資料作成 (売り込みたいもの)	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。
	23	中間発表資料作成 (売り込みたいもの)	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。
	24	中間発表資料作成 (売り込みたいもの)	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。
	25	中間発表資料作成 (売り込みたいもの)	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。
	26	中間発表資料作成 (売り込みたいもの)	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。
	27	中間発表資料作成 (売り込みたいもの)	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。
	28	中間発表資料作成 (売り込みたいもの)	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。
	29	中間発表資料作成 (売り込みたいもの)	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。
	30	中間発表資料作成 (売り込みたいもの)	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 プレゼンテーション実習

W	時間	授業内容	授業方法
	31	前期発表	発表を行う。発表待ちの学生はプレゼンシートを記入。
	32	前期発表	発表を行う。発表待ちの学生はプレゼンシートを記入。
	33	前期発表	発表を行う。発表待ちの学生はプレゼンシートを記入。
	34	前期振り返り	振り返りシート記入
	35	前期振り返り	発表
	36	前期振り返り	総評
	37	後期発表動機づけ	クリエイティブファイナル説明
	38	発表テーマ作成	ワークシート記入
	39	発表テーマ作成	ワークシート記入
	40	プレゼンテーション資料作成	
	41	プレゼンテーション資料作成	
	42	プレゼンテーション資料作成	
	43	プレゼンテーション資料作成	
	44	プレゼンテーション資料作成	
	45	プレゼンテーション資料作成	
	46	中間発表	
	47	中間発表	
	48	総評	
	49	プレゼンテーション資料作成	ブラッシュアップ
	50	プレゼンテーション資料作成	ブラッシュアップ
	51	プレゼンテーション資料作成	ブラッシュアップ
	52	中間発表	発表を行う。発表待ちの学生はプレゼンシートを記入。
	53	中間発表	発表を行う。発表待ちの学生はプレゼンシートを記入。
	54	中間発表	発表を行う。発表待ちの学生はプレゼンシートを記入。
	55	中間発表総評	
	56	振り返りシート	振り返りシート記入
	57	クリエイティブファイナル動機づけ	
	58	クリエイティブファイナル①	外部講師による特別講義
	59	クリエイティブファイナル①	外部講師による特別講義
	60	クリエイティブファイナル①	外部講師による特別講義

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 プレゼンテーション実習

W	時間	授業内容	授業方法
	61	クリエイティブファイナル①	最終テーマ、研究、資料作成
	62	クリエイティブファイナル①	最終テーマ、研究、資料作成
	63	クリエイティブファイナル①	最終テーマ、研究、資料作成
	64	クリエイティブファイナル②	最終テーマ、研究、資料作成
	65	クリエイティブファイナル②	最終テーマ、研究、資料作成
	66	クリエイティブファイナル②	最終テーマ、研究、資料作成
	67	クリエイティブファイナル②	最終テーマ、研究、資料作成
	68	クリエイティブファイナル②	最終テーマ、研究、資料作成
	69	クリエイティブファイナル②	最終テーマ、研究、資料作成
	70	クリエイティブファイナル③	外部講師による特別講義
	71	クリエイティブファイナル③	外部講師による特別講義
	72	クリエイティブファイナル③	外部講師による特別講義
	73	クリエイティブファイナル③	最終テーマ、研究、資料作成
	74	クリエイティブファイナル③	最終テーマ、研究、資料作成
	75	クリエイティブファイナル③	最終テーマ、研究、資料作成
	76	クリエイティブファイナル④	個別での発表、チェック
	77	クリエイティブファイナル④	個別での発表、チェック
	78	クリエイティブファイナル④	個別での発表、チェック
	79	クリエイティブファイナル④	個別での発表、チェック
	80	クリエイティブファイナル④	個別での発表、チェック
	81	クリエイティブファイナル④	個別での発表、チェック
	82	クリエイティブファイナル⑤	最終テーマ、研究、資料作成
	83	クリエイティブファイナル⑤	最終テーマ、研究、資料作成
	84	クリエイティブファイナル⑤	最終テーマ、研究、資料作成
	85	クリエイティブファイナル⑤	最終テーマ、研究、資料作成
	86	クリエイティブファイナル⑤	最終テーマ、研究、資料作成
	87	クリエイティブファイナル⑤	最終テーマ、研究、資料作成
	88	クリエイティブファイナル⑥	最終テーマ、研究、資料作成
	89	クリエイティブファイナル⑥	最終テーマ、研究、資料作成
	90	クリエイティブファイナル⑥	最終テーマ、研究、資料作成

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 プレゼンテーション実習

W	時間	授業内容	授業方法
	91	クリエイティブファイナル⑥	個別での発表、チェック
	92	クリエイティブファイナル⑥	個別での発表、チェック
	93	クリエイティブファイナル⑥	個別での発表、チェック
	94	クリエイティブファイナル⑦	発表練習 クラスでチェック
	95	クリエイティブファイナル⑦	発表練習 クラスでチェック
	96	クリエイティブファイナル⑦	発表練習 クラスでチェック
	97	クリエイティブファイナル⑦	発表練習 クラスでチェック
	98	クリエイティブファイナル⑦	発表練習 クラスでチェック
	99	クリエイティブファイナル⑦	発表練習 クラスでチェック
	100	クラス内発表	選抜チーム選出
	101	クラス内発表	選抜チーム選出
	102	クラス内発表	選抜チーム選出
	103	クリエイティブファイナル⑧	選抜チーム準備／大会準備資料まとめなど
	104	クリエイティブファイナル⑧	選抜チーム準備／大会準備資料まとめなど
	105	クリエイティブファイナル⑧	選抜チーム準備／大会準備資料まとめなど
	106	クリエイティブファイナル⑧	選抜チーム準備／大会準備資料まとめなど
	107	クリエイティブファイナル⑧	選抜チーム準備／大会準備資料まとめなど
	108	クリエイティブファイナル⑧	選抜チーム準備／大会準備資料まとめなど
	109	クリエイティブファイナル⑧	選抜チーム準備／大会準備資料まとめなど
	110	クリエイティブファイナル⑧	選抜チーム準備／大会準備資料まとめなど
	111	クリエイティブファイナル⑧	選抜チーム準備／大会準備資料まとめなど
	112	ゲネプロ	発表前の最終チェック
	113	ゲネプロ	発表前の最終チェック
	114	ゲネプロ	発表前の最終チェック
	115	クリエイティブファイナル	発表を行う。発表待ちの学生はプレゼンシートを記入。
	116	クリエイティブファイナル	発表を行う。発表待ちの学生はプレゼンシートを記入。
	117	クリエイティブファイナル	発表を行う。発表待ちの学生はプレゼンシートを記入。
	118	後期振り返り	振り返りシート記入
	119	後期振り返り	発表
	120	後期振り返り	総評

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
マーケティング	必修	30
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科1年／広告ビジネス学科1年／経営ビジネス学科1年 ／IT経営ビジネス・大学科1年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
小山 直久	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
中小企業診断士として総合経営コンサルティングと経営幹部に対するエグゼクティブ・コーチングを行っている。詳細は別紙の業務案内をご参照ください。	

(3) 授業概要

本講義では、マーケティングの基本概念、フレームワークを具体的な事例をもとに理解・体感できるように工夫を凝らします。 どのようにして商品やサービスが売れるのか、基本理論及びアイデアの発想の仕方を学びます。 必要に応じて動画視聴や実際の企業の実例、グループワークを採り入れ、興味関心が深まる授業を行います。 商品・サービス開発や各種フレームワークのフォーマットを提供します。 ※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照
--

(4) 到達目標

当授業を通じて、マーケティング分野の基礎を学ぶとともに、自ら考え、熟考し、視点の選択肢を増やし、行動する契機を生み出すことを目標とします。
--

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%以上を前提として、①最終テスト、②情意・授業態度を5対5の比率で総合的に評価します。
--

(6) 使用教材・教具

補助プリント(レジュメ)、筆記用具

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

授業において必要な備品は必要に応じて相談させてください。 講義内容については、学生の学び進捗度合いに応じて一部変更する場合がございます。
--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 マーケティング

W	時間	授業内容	授業方法
	1	マーケティングの概略を知る 令和と平成バブルのヒット商品	スライド、レジュメ
	2	マーケティングマネジメントプロセス 分析フレーム(SWOT、PEST、3C)	スライド、レジュメ
	3	マーケティングマネジメントプロセス 目標設定、分析フレーム(VRIO)	スライド、レジュメ
	4	環境分析から戦略の方向性を探る ワーク	スライド、レジュメ
	5	市場細分化、ターゲティング、 ポジショニング	スライド、レジュメ
	6	4P全体像、AIDMAとAISAS	スライド、レジュメ
	7	9つの点、高い建物、 最悪こそ最高	スライド、コピー用紙500枚音響チェック！
	8	本質を定義する、信は力なり	スライドのみ音響チェック！
	9	製品の分類、ラインとアイテム、 製品ライフサイクル	スライド、レジュメ
	10	ブランドハニカムモデル、 サービスマーケティング	スライド、レジュメ
	11	価格設定政策、テクノロジーライフサイクル、価格設定方法各種	スライド、レジュメ
	12	チャネルの設計	スライド、レジュメ
	13	プロモーションの基本 セールスプロモーション活動	スライド、レジュメ
	14	Webマーケティング CRM活動	スライド、レジュメ
	15	前半講義のまとめ、補講	スライド、レジュメ
	16	7つのポイント デモンストレーション	ホワイトボード1枚(5人G×1枚)、ペン5本
	17	チームごとに実践と発表	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	18	チームごとに実践と発表	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	19	解説とワーク	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	20	ワーク	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	21	プレゼンテーション、シェア	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	22	解説とワーク	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	23	ワーク	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	24	プレゼンテーション、シェア	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	25	解説とワーク	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	26	ワーク	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	27	プレゼンテーション、シェア	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	28	まとめ講義、補講	スライド、レジュメ
	29	プリントによるテスト	テストプリント
	30	プリントによるテスト	テストプリント

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
リテールマーケティングⅠ	必修・選択	108
対象学科・学年	授業形態	
経営ビジネス学科1年 / IT経営ビジネス・大学科1年/ビジネスライセンス学科1年	対面授業のみ実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
大滝 勇一(非常勤)	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
中小企業診断士 一級販売士 JGAP指導員	

(3) 授業概要

テキストに沿って授業を進める。流通構造、チェーンストアの仕組み、マーチャンダイジング、店舗運営、マーケティング、販売に関する法規等、小売業従事者として必要な知識を総合的に身につける。講義と問題演習を交互に行い、暗記よりも理解に重点を置く。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

リテールマーケティング(販売士)検定3級合格 12月受験

(5) 成績評価方法・基準

出席率80%以上を前提として、制作に関する基礎知識の習熟度、授業への取り組み姿勢を総合的に評価

(6) 使用教材・教具

販売士ハンドブック(基礎編)、過去問題、担当教員作成のパワーポイント資料、補助プリント等
--

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 リテールマーケティングⅠ

W	時間	授業内容	授業方法
	1	①小売業の類型(第1章)流通における小売業の基本	講義、問題演習
	2	〃	〃
	3	〃	〃
	4	①小売業の類型(第2章)組織形態別小売業の基本	〃
	5	〃	〃
	6	〃	〃
	7	①小売業の類型(第3章)店舗形態別小売業の基本的役割	〃
	8	〃	〃
	9	〃	〃
	10	①小売業の類型(第4章)商業集積の基本	〃
	11	〃	〃
	12	〃	〃
	13	②マーチャンダイジング(第1章)商品の基本	講義、問題演習
	14	〃	〃
	15	〃	〃
	16	②マーチャンダイジング(第2章)マーチャンダイジングの基本	〃
	17	〃	〃
	18	〃	〃
	19	②マーチャンダイジング(第3章)商品計画の基本	〃
	20	〃	〃
	21	〃	〃
	22	②マーチャンダイジング(第4章)販売計画および仕入計画などの基本	〃
	23	〃	〃
	24	〃	〃
	25	②マーチャンダイジング(第5章)在庫管理の基本	〃
	26	〃	〃
	27	〃	〃
	28	②マーチャンダイジング(第6章)価格設定の基本	〃
	29	〃	〃
	30	〃	〃

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 リテールマーケティング I

W	時間	授業内容	授業方法
	31	②マーチャンダイジング(第7章)販売管理の基本	講義、問題演習
	32	〃	〃
	33	〃	〃
	34	③ストアオペレーション(第1章)ストアオペレーションの基本	講義、問題演習
	35	〃	〃
	36	〃	〃
	37	③ストアオペレーション(第2章)包装技術の基本	講義、問題演習
	38	〃	〃
	39	〃	〃
	40	③ストアオペレーション(第3章)ディスプレイの基本	講義、問題演習
	41	〃	〃
	42	〃	〃
	43	③ストアオペレーション(第4章)包装技術の基本	講義、問題演習
	44	〃	〃
	45	〃	〃
	46	④マーケティング(第1章)小売業のマーケティングの基本	講義、問題演習
	47	〃	〃
	48	〃	〃
	49	④マーケティング(第2章)顧客満足経営の基本	〃
	50	〃	〃
	51	〃	〃
	52	④マーケティング(第3章)商圈の設定と出店の基本	講義、問題演習
	53	〃	〃
	54	〃	〃
	55	④マーケティング(第4章)リージョナルプロモーションの基本	〃
	56	〃	〃
	57	〃	〃
	58	④マーケティング(第5章)顧客志向の売場づくりの基本	〃
	59	〃	〃
	60	〃	〃

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 リテールマーケティング I

W	時間	授業内容	授業方法
	61	⑤販売・経営管理(第1章)販売員の役割の基本	講義、問題演習
	62	〃	〃
	63	〃	〃
	64	⑤販売・経営管理(第2章)販売員の法令知識	講義、問題演習
	65	〃	〃
	66	〃	〃
	67	⑤販売・経営管理(第3章)小売業の計数管理	〃
	68	〃	〃
	69	〃	〃
	70	⑤販売・経営管理(第4章)店舗管理の基本	〃
	71	〃	〃
	72	〃	〃
	73	①小売業の類型 復習	問題演習、確認テスト
	74	〃	〃
	75	〃	〃
	76	②マーチャンダイジング 復習	問題演習、確認テスト
	77	〃	〃
	78	〃	〃
	79	③ストアオペレーション 復習	問題演習、確認テスト
	80	〃	〃
	81	〃	〃
	82	④マーケティング 復習	問題演習、確認テスト
	83	〃	〃
	84	〃	〃
	85	⑤販売・経営管理 復習	問題演習、確認テスト
	86	〃	〃
	87	〃	〃
	88	検定対策	答案練習
	89	〃	〃
	90	〃	〃

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 リテールマーケティング I

W	時間	授業内容	授業方法
	91	検定対策	答案練習
	92	〃	〃
	93	〃	〃
	94	〃	〃
	95	〃	〃
	96	〃	〃
	97	〃	〃
	98	〃	〃
	99	〃	〃
	100	〃	〃
	101	〃	〃
	102	〃	〃
	103	〃	〃
	104	〃	〃
	105	〃	〃
	106	検定	
	107	検定	
	108	検定	
	109		
	110		
	111		
	112		
	113		
	114		
	115		
	116		
	117		
	118		
	119		
	120		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
異文化研究	必修	57
対象学科・学年	授業形態	
【1年】 イベントビジネス学科／広告ビジネス学科／経営ビジネス学科／IT経営ビジネス・大学科／ビジネスライセンス学科	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
各海外研修コースの引率担当者	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

該当コースの中から学生が選択した都市への訪問が主目的となる。訪問する国や都市に関して事前に情報収集を行い、滞在中の行動計画もグループ単位で作成する。また、所属する学科と関連するテーマをグループごとに設定し、事前研究や現地でのリサーチを行う。帰国後は振り返りを行い、その内容を発表する。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

当校の運営理念である「世界的視野を持った学生の輩出」が目標となる。

(5) 成績評価方法・基準

出席率、授業態度（現地滞在中の行動も含む）、グループワークへの貢献度、提出課題や発表の内容などを総合的に判断する。

(6) 使用教材・教具

NBC作成の独自教材、業者から配布される資料等

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 異文化研究

W	時間	授業内容	授業方法
後1	1	異文化研究、海外研修の目的、概要など	講義(引率担当者による説明)
後2	2	国の概要調べ	グループワーク
後3	3	名所調べ、学科別テーマ検討	グループワーク
後4	4	名所調べ、学科別テーマ検討	グループワーク
後5	5	行動計画作成	グループワーク
後6	6	行動計画作成	グループワーク
後8	7	行動計画作成	グループワーク
後9	8	レンタル品、保険に関して	レンタル業者、保険代理店によるプレゼン
後10	9	会話の基礎	グループワーク
後11	10	留学生交流会	ゲスト(留学生)との会話
後12	11	旅行会社担当者あいさつ・注意事項確認	旅行会社の添乗担当者による説明
後13	12	行動計画最終詰め、出発前最終確認	講義(引率担当者による説明)
海外 研 修 週	13	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	14	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	15	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	16	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	17	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	18	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	19	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	20	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	21	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	22	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	23	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	24	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	25	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	26	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	27	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	28	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	29	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	30	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 異文化研究

W	時間	授業内容	授業方法
海外 研修 週	31	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	32	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	33	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	34	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	35	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	36	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	37	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	38	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	39	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	40	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	41	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	42	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	43	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	44	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	45	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	46	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	47	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	48	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	49	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	50	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	51	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	52	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	53	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	54	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	55	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
後14	56	振り返り授業 レポート課題	グループワーク

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
課外研修活動 I	必修・選択	65
対象学科・学年	授業形態	
1年イベントビジネス学科、広告ビジネス学科、経営ビジネス学科、IT経営ビジネス・大学科、ビジネスライセンス学科	対面授業のみ実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
原田 勝利	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
出版社やデザイン事務所にて、20年以上に渡りアートディレクター・グラフィックデザイナーとして様々なデザイン業務に携わった。	

(3) 授業概要

1年次に学校内外で実施される各種研修、イベント等を包括的に一つの科目とみなし、単位認定する。
--

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

学校運営理念である「誠実、明朗、進取の精神をもった、チャレンジ精神旺盛な社会人を育成する」ことを到達目標とし、実施される研修、イベントのすべてがその土台となるものとする。

(5) 成績評価方法・基準

出席を最も重要視し、各内容への貢献度、参加姿勢などを加味して評価する。

(6) 使用教材・教具

パソコン 筆記用具 テキスト

(7) 授業にあたっての留意点

アプリケーションの使用方法はもちろんだが、最終目標はツールを上手に利用してクオリティの高い作品を作り上げることなので、様々なデザイン事例も授業内外でリサーチさせること

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 課外研修活動 I

W	時間	授業内容	授業方法
	1	進級生オリエンテーション	進級時手続き、各種説明等
	2	進級生オリエンテーション	進級時手続き、各種説明等
	3	進級生オリエンテーション	進級時手続き、各種説明等
	4	進級生オリエンテーション	進級時手続き、各種説明等
	5	進級生オリエンテーション	進級時手続き、各種説明等
	6	進級生オリエンテーション	進級時手続き、各種説明等
	7	万代清掃	ボランティア
	8	万代清掃	ボランティア
	9	校内大清掃	クラスボランティア
	10	校内大清掃	クラスボランティア
	11	避難訓練	避難経路、避難場所確認
	12	海外研修	イベント視察
	13	海外研修	イベント視察
	14	海外研修	イベント視察
	15	海外研修	イベント視察
	16	海外研修	イベント視察
	17	海外研修	イベント視察
	18	海外研修	イベント視察
	19	海外研修	イベント視察
	20	海外研修	イベント視察
	21	海外研修	イベント視察
	22	海外研修	イベント視察
	23	海外研修	イベント視察
	24	海外研修	イベント視察
	25	海外研修	イベント視察
	26	海外研修	イベント視察
	27	海外研修	イベント視察
	28	スポーツ大会	球技、チームスポーツ
	29	スポーツ大会	球技、チームスポーツ
	30	スポーツ大会	球技、チームスポーツ

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 課外研修活動 I

W	時間	授業内容	授業方法
	31	スポーツ大会	球技、チームスポーツ
	32	スポーツ大会	球技、チームスポーツ
	33	スポーツ大会	球技、チームスポーツ
	34	大学園祭	模擬店
	35	大学園祭	模擬店
	36	大学園祭	模擬店
	37	大学園祭	模擬店
	38	大学園祭	模擬店
	39	大学園祭	模擬店
	40	大学園祭	模擬店
	41	大学園祭	模擬店
	42	大学園祭	模擬店
	43	大学園祭	模擬店
	44	大学園祭	模擬店
	45	大学園祭	模擬店
	46	大学園祭	模擬店
	47	大学園祭	模擬店
	48	大学園祭	模擬店
	49	大学園祭	模擬店
	50	海外研修	イベント視察
	51	海外研修	イベント視察
	52	海外研修	イベント視察
	53	海外研修	イベント視察
	54	海外研修	イベント視察
	55	海外研修	イベント視察
	56	海外研修	イベント視察
	57	海外研修	イベント視察
	58	海外研修	イベント視察
	59	海外研修	イベント視察
	60	海外研修	イベント視察

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 課外研修活動 I

W	時間	授業内容	授業方法
	61	海外研修	イベント視察
	62	海外研修	イベント視察
	63	海外研修	イベント視察
	64	海外研修	イベント視察
	65	海外研修	イベント視察
	66		
	67		
	68		
	69		
	70		
	71		
	72		
	73		
	74		
	75		
	76		
	77		
	78		
	79		
	80		
	81		
	82		
	83		
	84		
	85		
	86		
	87		
	88		
	89		
	90		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
基礎英語 I	必修・選択	16
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科、広告ビジネス学科・経営ビジネス学科、IT経営ビジネス・大学科、ビジネスライセンス学科1年生	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
原田 勝利	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

株式会社リクルートマーケティングパートナーズが提供する「スタディサプリ」というアプリを活用して、eラーニング形式で進める。学生はスタディサプリをスマートフォンやタブレットにダウンロードし、各自で学習を進めていく。問題は基礎英語 I の範囲内では720レッスンあるが、どのレベルを選択するかは自由。1レッスン10～15分程度で終わるよう設計されている。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

グローバル社会という言葉が用いられてからしばらくが経過しているが日本人の英語力は世界水準よりも下回ったままである。そこで日常会話で用いられる、中学・高校で学んだ英語学習の定着、および基礎知識・技能と英語における知識量を増やすことを目的として実施する。第1段階としては一般的な日常表現や言い回しを理解し、自己紹介などのやりとりができるようになることを目標とする。次の段階では家族や仕事のことなど日常的に使われる表現を理解し、情報交換ができるようになることを目標とする。

(5) 成績評価方法・基準

教職員は管理画面を確認することで進捗状況や学習状況の把握ができる。こうした積極性や主体性を成績評価の軸としながらも、成績評価テストにより学習の習熟度を評価する。
--

(6) 使用教材・教具

スタディサプリ(アプリ)、スマートフォンまたはタブレット、ノート、筆記用具

(7) 授業にあたっての留意点

スタディサプリは自主的な学習を進めるeラーニングアプリであるため、日々の学習計画を定めて、これに基づいて計画的に学習を進めること。

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 基礎英語 I

W	時間	授業内容	授業方法
	1	Week1 簡単なあいさつや呼びかけをしたり、それに答えたりできる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	2	Week2 私やあなたについての簡単な紹介ができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	3	Week3 あるものの名前・色・形などを言ったり、たずねたり、答えたりできる 言語材料 be動詞(現在形)	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	4	Week4 喜びや歓迎の気持ちを表現することができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	5	Week5 様子をたずねたり、答えたりできる 言語材料 be動詞(現在形)	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	6	Week6 連絡先をたずねたり、教えたりできる 言語材料 be動詞(現在形)	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	7	Week7 4桁までの数字が数えられる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	8	Week8 いろいろな場面で別れのあいさつができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	9	Week9 相手の話に対して、共感したあいづちを打つことができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	10	Week10 簡単なClassroom Englishを使える	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	11	Week11 好ききらいをたずねたり、答えたりできる 言語材料 一般動詞(現在形)	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	12	Week12 日本の年中行事について、簡単に説明することができる 言語材料 be動詞、一般動詞(現在形)の復習	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	13	Week13 相手を誘ったり、誘いに答えたりできる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	14	Week14 簡単な計算式を言い表すことができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	15	Week15 簡単な提案(命令形)をすることができる 言語材料 命令文	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	16	Week16 相手に聞き直すことができたり、相手の間違いを訂正したりできる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
基礎英語Ⅱ	必修	16
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科2年／ゲーム・eスポーツビジネス学科2年／経営マネジメント学科2年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
小竹 咲良	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

株式会社リクルートマーケティングパートナーズが提供する「スタディサプリ」というアプリを活用して、eラーニング形式で進める。学生はスタディサプリをスマートフォンやタブレットにダウンロードし、各自で学習を進めていく。問題は基礎英語Ⅰの範囲内では720レッスンある。1レッスン10～15分程度で終わるよう設計されている。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

グローバル社会という言葉が用いられてからしばらくが経過しているが日本人の英語力は世界水準よりも下回ったままである。そこで日常会話で用いられる、中学・高校で学んだ英語学習の定着、および基礎知識・技能と英語における知識量を増やすことを目的として実施する。第1段階としては一般的な日常表現や言い回しを理解し、自己紹介などのやりとりができるようになることを目標とする。次の段階では家族や仕事のことなど日常的に使われる表現を理解し、情報交換ができるようになることを目標とする。

(5) 成績評価方法・基準

教職員は管理画面を確認することで進捗状況や学習状況の把握ができる。こうした積極性や主体性を成績評価の軸としながらも、成績評価テストにより学習の習熟度を評価する。

(6) 使用教材・教具

スタディサプリ(アプリ)、スマートフォンまたはタブレット、ノート、筆記用具

(7) 授業にあたっての留意点

スタディサプリは自主的な学習を進めるeラーニングアプリであるため、日々の学習計画を定めて、これに基づいて計画的に学習を進めること。

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 基礎英語Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	1	Week17 Lesson81~85 住んでいる街についてたずねたり、説明したりできる	スタディサブリを用いてのeラーニング学習
	2	Week18 Lesson86~90 色やサイズについてたずねたり、答えたりできる	スタディサブリを用いてのeラーニング学習
	3	Week19 Lesson91~95 人やものの場所をたずねたり、答えたりできる	スタディサブリを用いてのeラーニング学習
	4	Week20 Lesson96~100 Can-do	スタディサブリを用いてのeラーニング学習
	5	Week21 Lesson101~105 会話の中であいづちを打つことができる	スタディサブリを用いてのeラーニング学習
	6	Week22 Lesson106~110 体調・身長・年齢をたずねたり、それに答えたりできる	スタディサブリを用いてのeラーニング学習
	7	Week23 Lesson111~115 数や値段をたずねたり、答えたりできる	スタディサブリを用いてのeラーニング学習
	8	Week24 Lesson116~120 感想や考え方をたずねたり、答えたりできる	スタディサブリを用いてのeラーニング学習
	9	Week25 Lesson121~125 交通手段をたずねたり、答えたりできる	スタディサブリを用いてのeラーニング学習
	10	Week26 Lesson126~130 相手の行動や考えについて、理由を尋ねたり答え	スタディサブリを用いてのeラーニング学習
	11	Week27 Lesson131~135 誰のものか／どちらかを説明できる	スタディサブリを用いてのeラーニング学習
	12	Week28 Lesson136~140 基本的な慣用表現を使って友人と電話でやりとりができる	スタディサブリを用いてのeラーニング学習
	13	Week29 Lesson141~145 相手の話にいろいろな表現で反応できる	スタディサブリを用いてのeラーニング学習
	14	Week30 Lesson146~150 相手が電話に出ない場合に、簡単な表現で対応	スタディサブリを用いてのeラーニング学習
	15	Week31 Lesson151~155 イラストや写真を描写したり、自分や他人の状況や行動を説明したりすることができる	スタディサブリを用いてのeラーニング学習
	16	Week32 Lesson156~160 人や物の現在の動作について尋ねることができる	スタディサブリを用いてのeラーニング学習
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
経営基礎演習	選択	39
対象学科・学年	授業形態	
IT経営ビジネス大学科1年、経営ビジネス学科1年、ビジネスライセンス学科1年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
榎 祐香	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

事例研究や各種調査、経営に必要な知識演習を通して、事業計画作成やポスター作成のためのスキルを養う
--

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

経営の体系的な知識・スキルを「経験」を通して身につける

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%以上を前提とし、①各種成果物 ②意欲、授業態度 を総合的に評価する。

(6) 使用教材・教具

--

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 経営基礎演習

W	時間	授業内容	授業方法
前期	1	演習、事例研究、プラン作成の進め方	PowerPointによる講義
	2	ケーススタディ: 指定テーマから調査, プレゼン	PowerPointによる講義
	3	ケーススタディ: 指定テーマから調査, プレゼン	PowerPointによる講義
前期	4	事業構想の展開	PowerPointによる講義
	5	事業構想の展開	PowerPointによる講義
	6	事業構想の展開	PowerPointによる講義
前期	7	ケーススタディ: 指定テーマから調査, プレゼン	PowerPointによる講義
	8	ケーススタディ: 指定テーマから調査, プレゼン	調査
	9	ケーススタディ: 指定テーマから調査, プレゼン	プレゼンテーション
前期	10	経営理念について	PowerPointによる講義
	11	経営理念について	調査
	12	経営理念について	プレゼンテーション
前期	13	BMC	PowerPointによる講義
	14	BMC	調査
	15	BMC	調査
前期	16	BMC	調査
	17	BMC	プレゼンテーション
	18	BMC	プレゼンテーション
前期	19	地域活性化事例研究	PowerPointによる講義
	20	地域活性化事例研究	グループワーク
	21	地域活性化事例研究	グループワーク
前期	22	地域活性化事例研究	グループワーク
	23	地域活性化事例研究	グループワーク
	24	地域活性化事例研究	プレゼンテーション
前期	25	市場調査	PowerPointによる講義
	26	市場調査	グループワーク
	27	市場調査	グループワーク
前期	28	市場調査	グループワーク
	29	市場調査	グループワーク
	30	市場調査	プレゼンテーション

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 経営基礎演習

W	時間	授業内容	授業方法
前期 13	31	販売戦略の策定	PowerPointによる講義
	32	販売戦略の策定	PowerPointによる講義
	33	販売戦略の策定	PowerPointによる講義
前期 14	34	販売戦略の策定	PowerPointによる講義
	35	販売戦略の策定	PowerPointによる講義
	36	販売戦略の策定	PowerPointによる講義
前期 15	37	事業計画の作成	演習
	38	事業計画の作成	演習
	39	事業計画の作成	演習

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
社会人常識マナー	必修	47
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科、広告ビジネス学科、経営ビジネス学科、IT経営ビジネス・大学科、ビジネスライセンス学科1年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
原田 勝利	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
出版社やデザイン事務所にて、20年以上に渡りアートディレクター・グラフィックデザイナーとして様々なデザイン業務に携わった。	

(3) 授業概要

社会人常識マナー検定テキストを使用。学習範囲を提示し、学習とテストを時間内に行う。章ごとにポイントを説明し理解したうえで、確認テストを実施し、解説を行う。全範囲が終了した後、過去問題による答案作成練習を実施していく。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

- ①社会人常識マナー検定3級の合格
- ②ビジネスマナー、コミュニケーション能力向上
- ③就職筆記試験対応

※①については、1月15日に行われる検定試験に向けて、出題頻度の高い問題を解く。
②については、テーマを設定したうえでの実技やディスカッションなどを盛り込んでいく。

(5) 成績評価方法・基準

科目総時間数の80%以上の出席を前提とし、検定結果および習熟度:90% 日頃の授業態度:10%

(6) 使用教材・教具

テキスト(全経公式テキスト 社会人常識マナー 検定テキスト2・3級)

(7) 授業にあたっての留意点

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 社会人常識マナー

W	時間	授業内容	授業方法
	1	社会常識 第1章 社会と組織	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	2	社会常識 第2章 仕事と成果	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	3	社会常識 第3章 一般知識(社会常識、日本語)	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	4	確認テスト	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	5	社会常識 第3章 一般知識(基礎用語、計算)	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	6	確認テスト	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	7	コミュニケーション 第1章 ビジネスコミュニケ～	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	8	確認テスト	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	9	コミュニケーション 第2章 社会人にふさわしい～	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	10	確認テスト	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	11	コミュニケーション 第2章 ビジネス文書の活用	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	12	確認テスト	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	13	ビジネスマナー 第1章 職場のマナー	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	14	確認テスト	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	15	ビジネスマナー 第1、2章 職場のマナー、来客応	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	16	確認テスト	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	17	ビジネスマナー 第3、4章 電話対応、交際業務	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	18	確認テスト	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	19	ビジネスマナー 第5、6章 文書類の受取、会議	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	20	確認テスト	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	21	ビジネスマナー 第7章 ファイリング・他	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	22	確認テスト	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	23	過去問題①	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	24	過去問題②	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	25	過去問題③	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	26	過去問題④	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	27	過去問題⑤	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	28	過去問題⑥	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	29	過去問題⑦	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	30	過去問題⑧	講義形式、テキストと問題プリントを使用

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 社会人常識マナー

W	時間	授業内容	授業方法
	31	過去問題⑨	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	32	過去問題⑩	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	33	過去問題⑪	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	34	過去問題⑫	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	35	過去問題⑬	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	36	過去問題⑭	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	37	過去問題⑮	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	38	過去問題⑯	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	39	過去問題⑰	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	40	過去問題⑱	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	41	過去問題⑲	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	42	過去問題⑳	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	43	過去問題㉑	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	44	過去問題㉒	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	45	過去問題㉓	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	46	過去問題㉔	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	47	過去問題㉕	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	48		
	49		
	50		
	51		
	52		
	53		
	54		
	55		
	56		
	57		
	58		
	59		
	60		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
就職実務 I	必修	89
対象学科・学年		
イベントビジネス学科、広告ビジネス学科、経営ビジネス学科、IT経営ビジネス・大学科、ビジネスライセンス学科1年		対面授業と遠隔授業の併用実施

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
原田 勝利	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
出版社やデザイン事務所にて、20年以上に渡りアートディレクター・グラフィックデザイナーとして様々なデザイン業務に携わった。	

(3) 授業概要

社会人としての心構えから始まり、就職活動スタートに向けての準備をしていく。就職動画教材を中心として、アウトプットとしてのワークを活用して理解と体得を目指す。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

就職活動スタートまでに準備を整える。ディスカッションやワークを通して自己の考え方に他者目線を取り入れて成長を促し、求職登録合格を目指す。

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%を前提として、レポートとしてワークシートの提出と求職登録の可否により評価
--

(6) 使用教材・教具

筆記用具、ノートPC

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務 I

W	時間	授業内容	授業方法
	1	実践行動学Part1	アイスブレイク マジックドア1
	2	実践行動学Part1	マジックドア2
	3	実践行動学Part1	マジックドア3
	4	実践行動学Part1	マジックドア4
	5	実践行動学Part1	マジックドア5
	6	実践行動学Part1	まとめ
	7	実践行動学Part2	アイスブレイク マジックドア1
	8	実践行動学Part2	マジックドア2
	9	実践行動学Part2	マジックドア3
	10	実践行動学Part2	マジックドア4
	11	実践行動学Part2	マジックドア5
	12	実践行動学Part2	まとめ
	13	社会人としての心構え	テキストを使用しての講義
	14	学生との違いの理解	テキストを使用しての講義
	15	コミュニケーション能力の必要性理解	テキストを使用しての講義
	16	企業が求める人材とは	テキストを使用しての講義
	17	就職活動の流れ	テキストを使用しての講義
	18	就職活動の流れ	テキストを使用しての講義
	19	グループディスカッション	グループワーク
	20	グループディスカッション	グループワーク
	21	グループディスカッション	グループワーク
	22	業種と職種	テキストを使用しての講義・個人作業
	23	業種と職種	テキストを使用しての講義・個人作業
	24	業種と職種	テキストを使用しての講義・個人作業
	25	自己分析	テキストを使用しての講義・個人作業
	26	自己分析	テキストを使用しての講義・個人作業
	27	自己分析	テキストを使用しての講義・個人作業
	28	自己分析	テキストを使用しての講義・個人作業
	29	自己分析	テキストを使用しての講義・個人作業
	30	自己分析	テキストを使用しての講義・個人作業

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務 I

W	時間	授業内容	授業方法
	31	自己分析	テキストを使用しての講義・個人作業
	32	自己分析	テキストを使用しての講義・個人作業
	33	自己分析	テキストを使用しての講義・個人作業
	34	自己分析	テキストを使用しての講義・個人作業
	35	自己分析	テキストを使用しての講義・個人作業
	36	自己分析	テキストを使用しての講義・個人作業
	37	自己PRネタ探し	テキストを使用しての講義・個人作業
	38	自己PRネタ探し	テキストを使用しての講義・個人作業
	39	自己PRネタ探し	テキストを使用しての講義・個人作業
	40	自己PR作成	個人作業
	41	自己PR作成	個人作業
	42	自己PR作成	個人作業
	43	業界研究	講義・個人作業
	44	業界研究	講義・個人作業
	45	業界研究	講義・個人作業
	46	SDGsへの取り組みについて考える	個人作業
	47	SDGsへの取り組みについて考える	個人作業
	48	SDGsへの取り組みについて考える	個人作業
	49	企業研究	講義・個人作業
	50	企業研究	講義・個人作業
	51	企業研究	講義・個人作業
	52	進路個人面談	冬休み後の進路面談
	53	進路個人面談	冬休み後の進路面談
	54	進路個人面談	冬休み後の進路面談
	55	進路個人面談	冬休み後の進路面談
	56	進路個人面談	冬休み後の進路面談
	57	進路個人面談	冬休み後の進路面談
	58	求職登録面接練習①	時間に分けてのグループ面接練習
	59	求職登録面接練習①	時間に分けてのグループ面接練習
	60	求職登録面接練習①	時間に分けてのグループ面接練習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務 I

W	時間	授業内容	授業方法
	61	求職登録面接練習①	時間に分けてのグループ面接練習
	62	求職登録面接練習①	時間に分けてのグループ面接練習
	63	求職登録面接練習①	時間に分けてのグループ面接練習
	64	求職登録面接練習①	時間に分けてのグループ面接練習
	65	求職登録面接練習①	時間に分けてのグループ面接練習
	66	求職登録面接練習①	時間に分けてのグループ面接練習
	67	求職登録面接練習②	時間に分けてのグループ面接練習
	68	求職登録面接練習②	時間に分けてのグループ面接練習
	69	求職登録面接練習②	時間に分けてのグループ面接練習
	70	求職登録面接練習②	時間に分けてのグループ面接練習
	71	求職登録面接練習②	時間に分けてのグループ面接練習
	72	求職登録面接練習②	時間に分けてのグループ面接練習
	73	求職登録面接練習②	時間に分けてのグループ面接練習
	74	求職登録面接練習②	時間に分けてのグループ面接練習
	75	求職登録面接練習②	時間に分けてのグループ面接練習
	76	求職登録面接練習③	時間に分けてのグループ面接練習
	77	求職登録面接練習③	時間に分けてのグループ面接練習
	78	求職登録面接練習③	時間に分けてのグループ面接練習
	79	求職登録面接練習③	時間に分けてのグループ面接練習
	80	求職登録面接練習③	時間に分けてのグループ面接練習
	81	求職登録面接練習③	時間に分けてのグループ面接練習
	82	求職登録面接練習③	時間に分けてのグループ面接練習
	83	求職登録面接練習③	時間に分けてのグループ面接練習
	84	求職登録面接練習③	時間に分けてのグループ面接練習
	85	求職登録面接練習④	時間に分けてのグループ面接練習
	86	求職登録面接練習④	時間に分けてのグループ面接練習
	87	求職登録面接練習④	時間に分けてのグループ面接練習
	88	求職登録面接練習④	時間に分けてのグループ面接練習
	89	求職登録面接練習④	時間に分けてのグループ面接練習

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
就職実務Ⅱ	必修	106
対象学科・学年		
イベントビジネス学科2年／ゲーム・eスポーツビジネス学科2年／経営マネジメント学科2年		対面授業と遠隔授業の併用実施

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
小竹 咲良	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

就職活動を中心に内定獲得のための試験対策を行う。
また、社会人としての心構えや人生設計などを含めて、卒業後の準備を行う。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

就職内定、あるいは進路確定。
企業着任後にスムーズな社会人生活を送ることができるように準備をする。

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%以上を前提とし、①各種成果物 ②意欲、授業態度 を総合的に評価する。

(6) 使用教材・教具

教材サクセス、各自のノートPC、プロジェクター

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	1	実践行動学Part3	アイスブレイク、マジックドア1
	2	実践行動学Part3	マジックドア2
	3	実践行動学Part3	マジックドア3
	4	実践行動学Part3	マジックドア4
	5	実践行動学Part3	マジックドア5
	6	実践行動学Part3	まとめ
	7	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	8	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	9	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	10	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	11	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	12	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	13	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	14	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	15	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	16	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	17	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	18	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	19	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	20	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	21	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	22	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	23	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	24	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	25	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	26	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	27	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	28	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	29	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	30	採用試験準備:面接練習	模擬面接

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	31	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	32	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	33	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	34	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	35	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	36	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	37	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	38	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	39	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	40	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	41	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	42	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	43	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	44	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	45	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	46	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	47	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	48	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	49	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	50	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	51	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	52	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	53	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	54	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	55	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	56	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	57	採用試験準備:面接練習	模擬面接
	58	前期振り返り	振り返りワークシート作成
	59	前期振り返り	発表
	60	前期振り返り	総評

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	61	社会人になるとは	
	62	社会人になるとは	
	63	社会人になるとは	
	64	社会人になるとは	
	65	社会人になるとは	
	66	社会人になるとは	
	67	社会人になるとは	進行説明
	68	社会人になるとは	働くイメージを言語化
	69	社会人になるとは	卒業後の生活シミュレーション
	70	社会人マナー基礎	挨拶・敬語・身だしなみ
	71	社会人マナー基礎	第一印象と立ち振る舞い
	72	社会人マナー基礎	ケーススタディ
	73	電話・メール対応	社内外のやりとり
	74	電話・メール対応	メール文面演習
	75	電話・メール対応	電話対応ロールプレイ
	76	報連相(報告・連絡・相談)	目的と効果
	77	報連相(報告・連絡・相談)	伝え方のコツ
	78	報連相(報告・連絡・相談)	グループ演習
	79	書類作成	社内文書
	80	書類作成	報告書
	81	書類作成	議事録作成演習
	82	スケジュール・時間管理	タイムマネジメント
	83	スケジュール・時間管理	自分の生活を可視化
	84	スケジュール・時間管理	ToDo管理ツール演習
	85	お金と社会(給与・税金・保険)	急所明細の見方
	86	お金と社会(給与・税金・保険)	社会保険
	87	お金と社会(給与・税金・保険)	源泉徴収などの基礎
	88	チームで働く力	指示の受け方、出し方
	89	チームで働く力	チームビルディング演習
	90	チームで働く力	チームビルディング演習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	91	問題解決・PDCAサイクル	日常業務での問題発見
	92	問題解決・PDCAサイクル	ケーススタディ
	93	問題解決・PDCAサイクル	ケーススタディ
	94	ビジネスコミュニケーション総合演習	社内外との会話演習
	95	ビジネスコミュニケーション総合演習	ロールプレイング
	96	ビジネスコミュニケーション総合演習	ロールプレイング
	97	社会人としてのSNS・情報モラル	社会人と情報発信
	98	社会人としてのSNS・情報モラル	トラブル事例
	99	社会人としてのSNS・情報モラル	情報リテラシー
	100	卒業前自己分析・目標設定	社会人1年目の目標設定
	101	卒業前自己分析・目標設定	今の自分とこれからの自分を可視化
	102	卒業前自己分析・目標設定	総評
	103	後期振り返り	卒業後の自分 ワーク
	104	後期振り返り	卒業後の自分 発表
	105	後期振り返り	総評
	106	卒業前LHR	

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
卒業論文	選択	120
対象学科・学年	授業形態	
経営マネジメント学科2年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
榎 祐香	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

2年間で学んだことを中心に研究内容を決め、マーケティングを行い分析に至るまでを研究成果としてまとめ、全体発表をする。
--

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

ビジネスモデルに活かせるマーケティング分析や財務分析を作成する

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%以上を前提とし、①課題提出 ②意欲、授業態度 を6:4の比率で総合的に評価する。

(6) 使用教材・教具

--

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 卒業論文

W	時間	授業内容	授業方法
前期	1	卒業研究の概要説明	講義
	16	2 テーマ決め	講義
	3	テーマ決め	講義
	4	課題制作	演習
	5	課題制作	演習
	6	課題制作	演習
前期	7	課題制作	演習
	17	8 課題制作	演習
	9	課題制作	演習
	10	課題制作	演習
	11	課題制作	演習
	12	課題制作	演習
前期	13	課題制作	演習
	18	14 課題制作	演習
	15	課題制作	演習
	16	課題制作	演習
	17	課題制作	演習
	18	課題制作	演習
後期	19	課題制作	演習
	1	20 課題制作	演習
	21	課題制作	演習
	22	課題制作	演習
	23	課題制作	演習
	24	課題制作	演習
後期	25	課題制作	演習
	2	26 課題制作	演習
	27	課題制作	演習
	28	第1次中間発表	プレゼン
	29	第1次中間発表	プレゼン
	30	第1次中間発表	プレゼン

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 卒業論文

W	時間	授業内容	授業方法
後期 3	31	課題制作	演習
	32	課題制作	演習
	33	課題制作	演習
	34	課題制作	演習
	35	課題制作	演習
	36	課題制作	演習
後期 4	37	課題制作	演習
	38	課題制作	演習
	39	課題制作	演習
	40	課題制作	演習
	41	課題制作	演習
	42	課題制作	演習
後期 5	43	課題制作	演習
	44	課題制作	演習
	45	課題制作	演習
	46	課題制作	演習
	47	課題制作	演習
	48	課題制作	演習
後期 6	49	課題制作	演習
	50	課題制作	演習
	51	課題制作	演習
	52	課題制作	演習
	53	課題制作	演習
	54	課題制作	演習
後期 7	55	課題制作	演習
	56	課題制作	演習
	57	課題制作	演習
	58	第2次中間発表	プレゼン
	59	第2次中間発表	プレゼン
	60	第2次中間発表	プレゼン

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 卒業論文

W	時間	授業内容	授業方法
後期 8	61	課題制作	演習
	62	課題制作	演習
	63	課題制作	演習
	64	課題制作	演習
	65	課題制作	演習
	66	課題制作	演習
後期 9	67	課題制作	演習
	68	課題制作	演習
	69	課題制作	演習
	70	課題制作	演習
	71	課題制作	演習
	72	課題制作	演習
後期 10	73	課題制作	演習
	74	課題制作	演習
	75	課題制作	演習
	76	課題制作	演習
	77	第3次中間発表	プレゼン
	78	第3次中間発表	プレゼン
後期 11	79	第3次中間発表	プレゼン
	80	課題制作	演習
	81	課題制作	演習
	82	課題制作	演習
	83	課題制作	演習
	84	課題制作	演習
後期 12	85	課題制作	演習
	86	課題制作	演習
	87	課題制作	演習
	88	第4次中間発表	プレゼン
	89	第4次中間発表	プレゼン
	90	第4次中間発表	プレゼン

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 卒業論文

W	時間	授業内容	授業方法
後期 13	91	課題制作	演習
	92	課題制作	演習
	93	課題制作	演習
	94	課題制作	演習
	95	課題制作	演習
	96	課題制作	演習
後期 15	97	課題制作	演習
	98	課題制作	演習
	99	課題制作	演習
	100	第5次中間発表	プレゼン
	101	第5次中間発表	プレゼン
	102	第5次中間発表	プレゼン
後期 16	103	課題制作	演習
	104	課題制作	演習
	105	課題制作	演習
	106	課題制作	演習
	107	課題制作	演習
	108	課題制作	演習
後期 17	109	課題制作	演習
	110	課題制作	演習
	111	課題制作	演習
	112	課題制作	演習
	113	課題制作	演習
	114	課題制作	演習
後期 18	115	最終発表前調整	演習
	116	最終発表前調整	演習
	117	最終発表前調整	演習
	118	最終発表	プレゼン・評価
	119	最終発表	プレゼン・評価
	120	最終発表	プレゼン・評価

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
簿記会計	必修	78
対象学科・学年		
イベントビジネス学科1年／広告ビジネス学科1年／経営ビジネス学科1年 ／IT経営ビジネス・大学科1年／ビジネスライセンス学科1年		対面授業と遠隔授業の併用実施

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
田中 史歩	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

企業会計における基本的な財務知識となる簿記を学ぶことで企業経営につなげていく。また、計算能力を高めることにより、経営力につなげていく。検定試験合格を目指していく。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

全国経理教育協会主催 簿記能力検定試験3級 合格

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%を前提として、①検定試験の結果、②模擬試験結果を踏まえて総合的に評価していく。

(6) 使用教材・教具

全経簿記能力検定試験公式テキスト・問題集(ネットスクール出版)、電卓

(7) 授業にあたっての留意点

なし

(8) その他

なし

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 **簿記会計**

W	時間	授業内容	授業方法
	1	学習・検定動機付け	担当講師の自己紹介、運営方針、目標設定
	2	身の回りの簿記	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	3	身の回りの簿記	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	4	身の回りの簿記	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	5	仕訳と転記	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	6	仕訳と転記	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	7	仕訳と転記	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	8	仕訳と転記	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	9	現金と預金	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	10	現金と預金	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	11	現金と預金	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	12	商品売買	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	13	商品売買	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	14	商品売買	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	15	その他の費用と収益	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	16	決算の手続き(1)	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	17	決算の手続き(1)	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	18	その他の債権債務	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	19	その他の債権債務	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	20	その他の債権債務	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	21	その他の債権債務	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	22	一時的な処理	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	23	一時的な処理	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	24	有価証券と有形固定資産	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	25	有価証券と有形固定資産	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	26	有価証券と有形固定資産	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	27	株式の発行	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	28	株式の発行	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	29	決算の手続き(2)	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	30	決算の手続き(2)	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 簿記会計

W	時間	授業内容	授業方法
	31	決算の手続き(2)	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	32	決算の手続き(2)	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	33	決算の手続き(2)	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	34	試算表	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	35	試算表	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	36	試算表	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	37	試算表	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	38	試算表	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	39	試算表	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	40	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	41	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	42	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	43	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	44	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	45	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	46	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	47	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	48	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	49	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	50	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	51	解説	過去問題を使用して解説
	52	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	53	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	54	解説	過去問題を使用して解説
	55	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	56	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	57	解説	過去問題を使用して解説
	58	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	59	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	60	解説	過去問題を使用して解説

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 簿記会計

W	時間	授業内容	授業方法
	61	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	62	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	63	解説	過去問題を使用して解説
	64	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	65	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	66	解説	過去問題を使用して解説
	67	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	68	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	69	解説	過去問題を使用して解説
	70	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	71	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	72	解説	過去問題を使用して解説
	73	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	74	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	75	解説	過去問題を使用して解説
	76	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	77	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	78	解説	過去問題を使用して解説
	79		
	80		
	81		